

数 学

1 次の  にあてはまる数，式を答えなさい。

(1)  $6 - 3 \times (7 - 2^2)$  を計算すると  である。

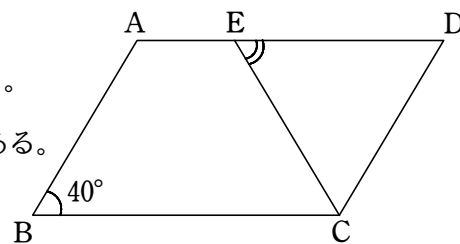
(2)  $\frac{10}{\sqrt{2}} - \sqrt{18}$  を計算すると  である。

(3)  $\frac{x-y}{2} - \frac{x-2y}{3}$  を計算すると  である。

(4) 2次方程式  $x^2 + x - 6 = 0$  を解くと  $x =$   である。

(5) 等式  $2a - 4b = \frac{c}{3}$  を  $a$  について解くと  $a =$   である。

(6) 右の図のように，平行四辺形 ABCD があり，  
∠BCD の二等分線と辺 AD との交点を E とする。  
∠ABC = 40° であるとき，∠CED =  ° である。  
ただし，AB < AD である。



(7) 1 から 6 までの目が出る大小 1 つずつのさいころを同時に投げて，出た目の数の和が 9 以上になる確率は  である。ただし，さいころの 1 から 6 までのどの目が出ることも同様に確からしいものとする。

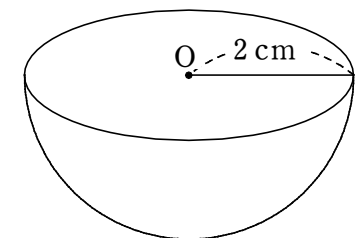
(8) 右の表は，あるクラス 37 人の身長を  
度数分布表に整理したものである。

中央値は  cm である。

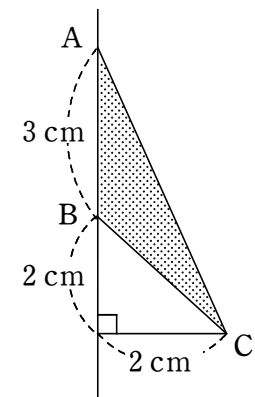
階級 (cm)	度数 (人)
140 <sup>以上</sup> ~ 145 <sup>未満</sup>	2
145 ~ 150	4
150 ~ 155	12
155 ~ 160	9
160 ~ 165	7
165 ~ 170	3
計	37

(9) 右の立体は，半径が 2 cm の球を中心 O  
を通る平面で切った半球である。

この半球の表面積は  cm<sup>2</sup> である。



(10) 右の図の △ABC を，直線 AB を軸として 1 回転  
させてできる立体の体積は  cm<sup>3</sup> である。



2 ある動物園では、大人1人の入園料が1200円、子ども1人の入園料が800円である。毎週木曜日は、大人も子どもも入園料が通常料金の20%引きである。また、毎週金曜日はキッズデーで、子どもの入園料が通常料金の半額である。大人も子どもも何人かいるクラブチームが木曜日に入園すると合計22080円であった。また、同じメンバーで金曜日に入園すると合計19200円であった。このとき、次の問いに答えなさい。ただし、消費税は考えないものとする。

	大人	子ども
通常料金	1200円	800円
木曜日	20%引き	20%引き
金曜日	通常料金	半額

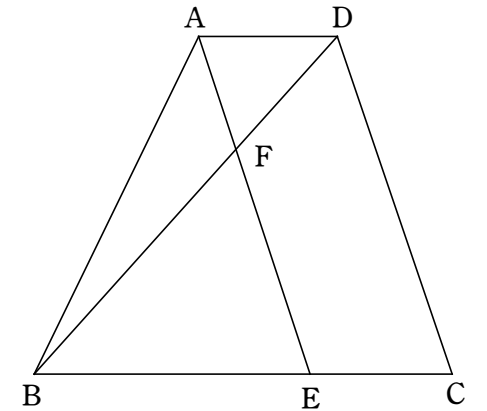
(1) 木曜日の大人の入園料を求めなさい。

(2) クラブチームの大人の人数を  $x$  人、子どもの人数を  $y$  人とする。空欄にあてはまる式を書いて、 $x$  と  $y$  についての連立方程式を完成しなさい。

$$\begin{cases} \boxed{\phantom{0000000000}} = 22080 \\ \boxed{\phantom{0000000000}} = 19200 \end{cases}$$

(3) 大人の人数と子どもの人数をそれぞれ求めなさい。

3 図のように、 $AD \parallel BC$ である台形  $ABCD$ がある。辺  $BC$ 上に  $AE \parallel DC$ となるように点  $E$ をとる。また、線分  $AE$ と線分  $BD$ との交点を  $F$ とする。  
 $BC=6\text{ cm}$ ,  $DA=2\text{ cm}$ ,  $BD=8\text{ cm}$  のとき、次の問いに答えなさい。



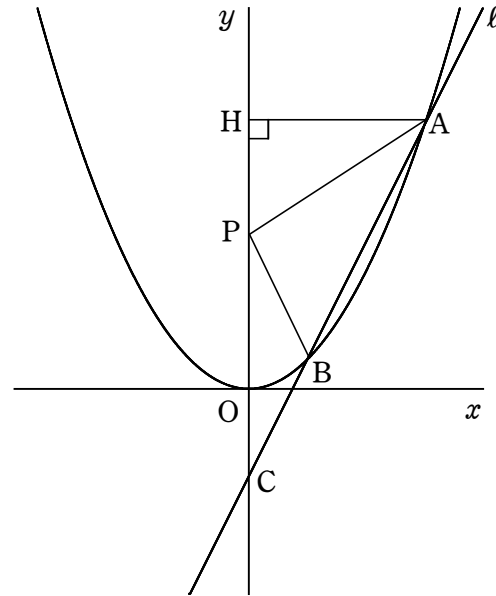
(1) 線分  $BE$  の長さを求めなさい。

(2) 線分  $BF$  の長さを求めなさい。

(3)  $\triangle BEF$  の面積が  $8\text{ cm}^2$  のとき、平行四辺形  $AECD$  の面積を求めなさい。

4 図のように、関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフ上に 2 点 A, B があり、点 A の  $x$  座標は 6、点 B の  $x$  座標は 2 である。2 点 A, B を通る直線を  $l$  とし、直線  $l$  と  $y$  軸との交点を C とする。さらに、A から  $y$  軸に垂線 AH を引くとき、次の問いに答えなさい。

(1) 点 A の  $y$  座標を求めなさい。

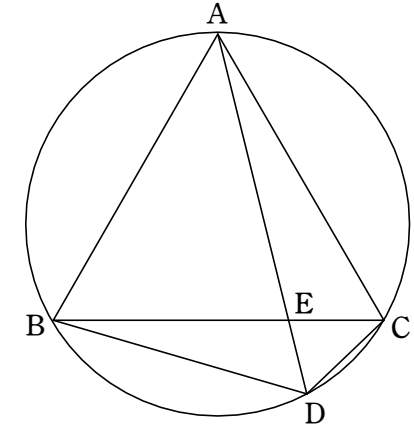


(2) 直線  $l$  の式を求めなさい。また、 $\triangle AHC$  の面積を求めなさい。ただし、1 目盛りを 1 cm とする。

(3) 線分 OH 上に点 P をとる。 $\triangle APB$  の面積が  $\triangle AHC$  の面積の  $\frac{1}{2}$  倍になるとき、点 P の  $y$  座標を求めなさい。

5 図のように、円周上の 3 点 A, B, C を頂点とする正三角形 ABC がある。点 A を含まない  $\widehat{BC}$  上に点 D をとり、線分 AD と線分 BC との交点を E とする。

(1)  $\triangle ABD \sim \triangle AEB$  を証明しなさい。



(2)  $AB = 7$  cm,  $AD = 8$  cm のとき、線分 AE の長さを求めなさい。

(3) (2) のとき、 $\triangle BDC$  の面積は  $\triangle ABC$  の面積の何倍か求めなさい。

1	(1)		(2)	
	(3)		(4)	$x =$
	(5)	$a =$	(6)	°
	(7)		(8)	cm
	(9)	$\text{cm}^2$	(10)	$\text{cm}^3$

2	(1)	円
	(2)	$\left\{ \begin{array}{l} \text{ } = 22080 \\ \text{ } = 19200 \end{array} \right.$
(3)	大人 人	子ども 人

3	(1)	cm	(2)	cm
	(3)	$\text{cm}^2$		<input type="text"/>

4	(1)	
	(2)	$y =$ <input type="text"/> $\text{cm}^2$
	(3)	<input type="text"/>

5	<p>(証明) <math>\triangle ABD</math> と <math>\triangle AEB</math> において 共通な角であるから <math>\angle BAD = \angle</math> <input type="text"/> .....① <math>\widehat{AB}</math> に対する円周角は等しいから <math>\angle ACB = \angle</math> <input type="text"/> .....② <math>\triangle ABC</math> は正三角形であるから <math>\angle ABC = \angle ACB</math> .....③ ②, ③ より <math>\angle</math> <input type="text"/> <math>= \angle ABE</math> .....④ ①, ④ より (相似条件) <input type="text"/> がそれぞれ等しい ので <math>\triangle ABD \sim \triangle AEB</math> (証明終わり)</p>		
	(2)	cm	(3)

受験番号	<input type="text"/>
------	----------------------

1	(1)	-3	(2)	$2\sqrt{2}$
	(3)	$\frac{x+y}{6}$	(4)	$x = -3, 2$
	(5)	$a = 2b + \frac{c}{6}$	(6)	70 °
	(7)	$\frac{5}{18}$	(8)	157.5 cm
	(9)	$12\pi \text{ cm}^2$	(10)	$4\pi \text{ cm}^3$

各4点 [40点]

2	(1)	960 円
	(2)	$\begin{cases} 960x + 640y = 22080 \\ 1200x + 400y = 19200 \end{cases}$
	(3)	大人 9 人      子ども 21 人

(1) 5点 (2) 6点 (3) 4点 [15点]

3	(1)	4 cm	(2)	$\frac{16}{3}$ cm
	(3)	12 $\text{cm}^2$	各5点 [15点] <input type="text"/>	

4	(1)	9	36 $\text{cm}^2$
	(2)	$y = 2x - 3$	
	(3)	6	(1) 5点 (2) 6点 (3) 5点 [16点] <input type="text"/>

5	(1)	<p>(証明) <math>\triangle ABD</math> と <math>\triangle AEB</math> において 共通な角であるから <math>\angle BAD = \angle \boxed{\text{EAB}}</math> .....① <math>\widehat{AB}</math> に対する円周角は等しいから <math>\angle ACB = \angle \boxed{\text{ADB}}</math> .....② <math>\triangle ABC</math> は正三角形であるから <math>\angle ABC = \angle ACB</math> .....③ ②, ③ より <math>\angle \boxed{\text{ADB}} = \angle ABE</math> .....④ ①, ④ より (相似条件) <b>2組の角</b> がそれぞれ等しい ので <math>\triangle ABD \sim \triangle AEB</math> (証明終わり)</p>	
	(2)	$\frac{49}{8}$ cm	(3) $\frac{15}{49}$ 倍

(1) 4点 (2) 5点 (3) 5点 [14点]

受験番号